

この「鷹南スタンダード」は、鷹南学園の小学生・中学生、その保護者、そして教師が一体となって、学習や生活の質を向上させようという取組です。「学習のスタンダード」では、確かな学力の育成のための基本を示しています。この「鷹南スタンダード」に基づき、学校、家庭、地域が連携して、児童・生徒の成長を支援してまいります。保護者の皆様におかれましては、特に＜家庭の役割＞をご覧ください、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

生活のスタンダード

| | | | | | | | | | |
|----------------|---------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|--------|----|---------|----|----|
| み 身だしなみ | ハンカチとティッシュを毎日持ってくる。 | 季節や活動にあった清潔な服装を選ぶ。 | TPOにあった服装や髪形を実践する。 | 五中で決められた標準服を正しく着用する。 | | | | | |
| そ 掃除 | 掃除の仕方がわかる。 | その場所にあった掃除の仕方がわかる。 | 協力して掃除し、自分たちで気持ちの良い環境を作る。 | 清掃は全員で協力し、分担区域のすみずみまで徹底して行う。 | | | | | |
| あ 挨拶 | 先生や友達にあいさつや返事をする。 | 進んで自分からあいさつや返事をする。 | あいさつの良さがわかり、相手に応じた適切なあいさつや返事をする。 | 先生、来客や知人、友人に進んであいさつや返事をする。 | | | | | |
| じ 時間を守る | チャイム着席をする。 チャイムで自分の行動を切り替える。 | 前の授業の片付けと次の授業の準備をしたうえで、チャイム着席をする。 | 予定や次の行動を意識し、時間を守る。 | チャイム前着席を徹底する。 | | | | | |
| 言 言葉遣い | 言ってよいことと、よくないことの区別をつける。 | 場に応じた言葉遣いや相手を思いやった言葉遣いをする。 | 友達や目上の人など、話す相手によって適切な言葉遣いをする。 | その場にふさわしい言葉遣いをする。 | | | | | |
| 学 年 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 1年 | 2年 | 3年 |
| 発達段階 | 第 I 期 | | | | 第 II 期 | | 第 III 期 | | |

学習のスタンダード

| | | | |
|---------------|---|---|--|
| 学習環境 | 持ち物に記名し、大切に扱う。 授業が始まる前に、机の上に必要なものだけ準備しておく。 | 忘れ物がないよう、確認を徹底する。 | ロッカー、カバンの中も含めて学習しやすい環境を自分で作る。 |
| 聞く | 相手に体を向けて聞く。 | 相手の目を見て正しい姿勢で静かに話を聞く。 | 相手の思いや考えを想像しながら話を聞く。 |
| かく | 順番にページを使い、黒板に書かれたことを先生と同じペースで、正確に写す。 | 自分の考えたことを流れがわかるようにかく。 振り返りを最後までかく。振り返りには、学習を通しての疑問や大切だと思ったことなどをかく。 | 授業の内容を自分の考えを中心に整理し、my Note を作る。 |
| 家庭学習 (提出物) | 学年に応じた時間を決めて取り組む。 | やると決められたことは、その意味を考えて必ず期限までにやる。 宿題以外の自主学習にも取り組む。 | 自分の理解度を把握し、目標を決め、その達成のために計画的に粘り強く学習する。 |

学校と家庭の連携

＜家庭の役割＞

- 早寝・早起き・朝ご飯・あいさつの習慣化
- SNS、ゲーム、テレビ、タブレットなどの利用ルールを決めて守らせる。
- 家庭学習の習慣化

＜学校の役割＞

- 主体的・対話的で深い学びの過程を授業で実践し、児童・生徒の学力向上を図る。
- みそあじ言（※言語環境を整えることも含む）の徹底のために率先垂範して職務に取り組む。
- 自己肯定感を高め、豊かな心を育む協働的な学びの場の実現。（情報モラルの向上を含む）

児童・生徒がそれぞれの発達段階において、学習のスタンダード・生活のスタンダードを身に付けられるよう、学校と家庭が連携して児童・生徒を支援します。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

